

授業科目 作業療法学概論

【担当教員名】  大山 峰生	対象学年	1	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○

【概要・一般目標：GIO】  
 作業療法の役割の理解と専門職としての意識の涵養及び評価・治療に必要な基礎的知識を習得する。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 作業療法に関心を持ち、作業療法に関する知識を得ようとする意欲を養う。
2. 作業療法士という専門職に求められる資質と適性について述べる事ができる。
3. 作業療法とは何か説明できる。
4. 作業療法の流れを説明できる。
5. 実施場所に応じた作業療法の役割と内容について説明できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	作業療法とは、作業療法の定義、歴史、原理、適応範囲。	1, 2, 3, 4	講義、担当：大山 峰生
2	作業療法士に求められる資質・適正と態度・習慣。	1, 2, 3, 4	講義、担当：大山 峰生
3	専門職としての作業療法士、作業療法士にとって必要な知識と技術とは。	1, 2, 3, 4	講義、担当：大山 峰生
4	作業療法専門職の教育、作業療法領域の課題とEBOT。	1, 2, 3, 4	講義、担当：大山 峰生
5	作業療法とICF。	1, 2, 3, 4	講義、担当：大山 峰生
6	作業療法部門の管理、運営	1, 2, 3, 4	講義・討議、担当：大山 峰生
7	作業療法の実践課程（評価から治療・指導・援助計画立案）。	5	講義、担当：大山 峰生
8	作業療法の実際（病期、実施場所、ライフサイクルに応じた作業療法の実施）。	5	講義、担当：大山 峰生

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	作業療法学概論	岩崎 テル子 編	医学書院	2011・3,800円＋税
参考書				
その他の資料	資料配布			

【評価方法】 出席が3分の2以上あり、かつ授業態度10%、レポート20%、期末試験70%の合計100%で評価する。	【履修上の留意点】 障害体験も実施する。
--	-------------------------